

「ひとりの困りごと」から「社会のしくみの向上」まで

「社会福祉士」という 専門職がいます

社会福祉士は 社会に必要とされ生まれた国家資格

社会福祉士は、福祉ニーズの高まりや少子高齢化など、社会の変化の中で生まれた専門職です。1987年に「社会福祉士及び介護福祉士法」が制定され、専門知識や技術、倫理に基づいた人と社会を支える国家資格となりました。

社会福祉士は、暮らしや社会のしくみを学び、さまざまな場面で支援や提言を行っています。この冊子では、社会福祉士の役割や、社会との関わりを紹介します。



『社会福祉士の専門性』を支える背景

国家試験は、人と社会に関わる19科目



社会福祉士の専門性は、現場経験だけでなく、人や社会のしくみを体系的に学ぶことで培われています。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 医学概論 | ⑫ 社会福祉調査の基礎 |
| ② 心理学と心理的支援 | ⑬ 高齢者福祉 |
| ③ 社会学と社会システム | ⑭ 児童・家庭福祉 |
| ④ 社会福祉の原理と政策 | ⑮ 貧困に対する支援 |
| ⑤ 社会保障 | ⑯ 保健医療と福祉 |
| ⑥ 権利擁護を支える法制度 | ⑰ ソーシャルワークの基盤と専門職 |
| ⑦ 地域福祉と包括的支援体制 | ⑱ ソーシャルワークの理論と方法 |
| ⑧ 障害者福祉 | ⑲ 福祉サービスの組織と経営 |
| ⑨ 刑事司法と福祉 | |
| ⑩ ソーシャルワークの基盤と専門職 | |
| ⑪ ソーシャルワークの理論と方法 | |



職能団体で、専門性をアップデート

社会福祉士は、資格を取得して終わりではありません。現場での実践に加え、職能団体である「社会福祉士会」の研修を通じて、制度や支援の考え方を学び続け、専門性を高めていきます。




[専門課程]

基礎課程を修了した会員が、自ら計画を立て受講する継続的な学びの課程

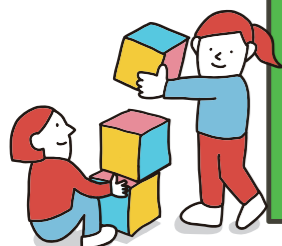
「共通研修」と「分野研修」を軸に、スーパービジョンや成年後見人養成講座など、実践を支える多様な研修が用意されています。

[基礎課程] (3年間)

入会後の新人社会福祉士などが、実務に必要な価値・知識・技術を身につけるための研修です。



基礎研修の様子 (和歌山)



社会福祉士は、専門的な知識と倫理に基づき一人ひとりの権利を守る、「国家資格を持ったソーシャルワーカー」です。

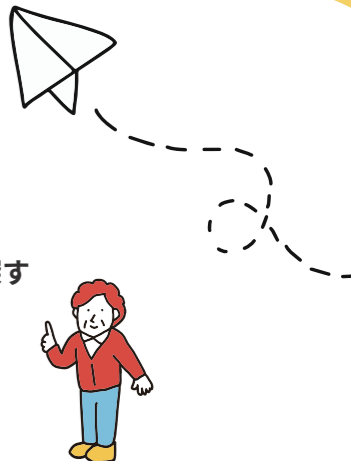
ソーシャルワーカーとは、生活での困りごとを抱える人に寄り添い、相談や関係機関との調整を行う支援職です。福祉・介護・医療・教育・司法など、さまざまな分野で活動しています。

\\ ちょっと紹介 // 《社会福祉士の役割》

例えば

- 入退院のとき、生活や病気の不安を抱える人の相談を受ける
- 介護が必要な人や家族と一緒に、必要なサービスを考える
- 障害のある人の生活や就労での困りごとを聞き、支援制度を探す
- 保護者や教員と連携し、子どもに合った支援を考える
- 司法手続きが必要な人に対し、生活や福祉の相談、関係機関との調整を行う などなど

目の前の「ひとり」と向き合い
権利を守る、社会福祉士。



『社会福祉士の専門性』が地域で活かされています

地域と関わり、活動する社会福祉士会

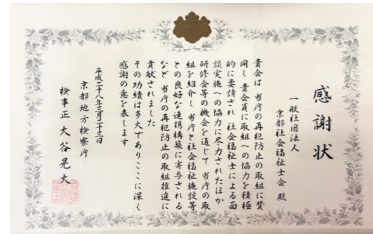
社会福祉士会では、地域に向けた研修、相談会、広報活動、支援協力など、専門性を活かしたさまざまな活動を行なっています。

例えばこんな活動をしています

安全なまちづくり

検察庁の社会福祉アドバイザーや地域生活定着支援センター相談員などが、司法と福祉の連携のもと再犯防止と更生支援に取り組んでいます。

さらに関係団体との連携を強化し、安全・安心なまちづくりに寄与しています。



京都地検からの感謝状(京都)

災害に備えて

防災訓練に社会福祉士が参加し、避難者宅の訪問シミュレーションを行ったり、防災グッズの紹介など、多くの活動を行っています。

また会で開発した「防災対応力向上シート」を使い個別避難計画の重要性を伝えています。



防災活動についての啓発(兵庫)

広報・啓発活動

人生の中で、社会福祉士と関わる可能性ある場面が分かるすごろくを作成したり、「県民のための成年後見セミナー」では寸劇での事例紹介も。

また毎年開催する「ソーシャルワーカーデー」では、まちかど相談会なども開催しています。



人生すごろくの作成(大阪)



奈良県地域生活定着支援センターのメンバー(奈良)



成年後見セミナーでの寸劇企画(滋賀)



個人の問題に見える「困りごと」。実は地域や社会に深く結びついています。社会福祉士は、住民や関係機関、専門職などさまざまな立場の人と協働しながら、人と人が出会い、支え合える場や関係を育て、誰もが安心して暮らせる地域のしくみをつくり、支えていく役割も担っています。



\\ちょっと紹介\\

《社会福祉士の役割》

例えば

- 子ども食堂の立ち上げ・運営に関わり、交流の場を支える
- 介護を担う人が悩みや情報を共有できる場をつくる
- 学校や地域と連携し、子ども・若者の居場所をつくる
- 誰でも相談しやすく、支援につながる入口を地域につくる
- 住民や支援者向けに、福祉や支援の研修を行う などなど



互いに支え合っしくみを「地域」でつくり、育てていく。

『社会福祉士の専門性』を社会に広げています

社会にはたらきかける社会福祉士会

日本社会福祉士会を中心に、現場での実践から得た気づきをもとに、
声明や提言などを通し、社会にはたらきかけています。

例えばこんな
活動を
しています

調査・研究事業

社会福祉士学会での発表や
研究誌への論文投稿を促し、
社会福祉士の実践研究力の
向上を図っています。

また国などから助成・補助・委
託を受けて調査研究を実施し、
制度・サービスの新設・改善に
寄与しています。

声明や提言

社会の不平等や制度の課題
に対して、生活と人権の視点
から意見や改善の方向性を
示す声明を発信しています。

また毎年、国への提案として
関係省庁に対し、制度の課題
をふまえた予算・制度改善の
要望を行っています。

多文化ソーシャルワーク

多様な文化的背景を持つ人々
への支援のあり方について調
査・研究に取り組んでいます。

外国にルーツのある人たちが
置かれている状況や生活上の
課題を明らかにし、より包括的
な支援のしくみづくりに貢献
することを目指しています。



被災地での支援活動



自治体の要請による災害時の訪問活動



日本社会福祉士会全国大会での、実践事例や研究成果に関する発表



「社会」にはたらきかけ、
声を届け、未来を支える。

個人や地域での困りごとの背景には、
制度や社会のしくみに課題があることも
少なくありません。
社会福祉士は
現場で見えてきた課題をもとに、
制度の改善や新たなしくみづくりに向け
社会にはたらきかける役割もあります。
暮らしと社会全体をつなぐ視点を持ち、
誰もが生きやすい社会をめざします。

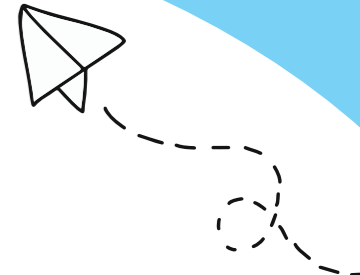


\\ ちょっと紹介 //

《社会福祉士の役割》

例えば

- 地域の実態をふまえ、制度やしくみの見直しに関わる
- 行政との協議や審議会・委員会などに参画する
- 制度改善や法改正に向けた提言を行う
- 調査や研究を通して、課題を社会に発信する
- 権利侵害や不平等の是正に向けた取り組みを進める などなど



社会の「求め」に専門性と倫理で応える

社会福祉士は

社会の人々とともに、

すべての人の尊厳と平等を前提に、

不平等を是正し、社会正義の

増進をしていく専門職です

人権、多様性、平和を大切にし、

社会の変化や生活の実態に向き合い、

人と社会、制度と生活をつなぎ、

誰もがつながりの中で

生きられる社会をめざします。

そのために

専門的な知識と倫理に基づいて、

一人ひとりの人生に向き合い、

地域や組織にはたらきかけ、

国の制度やしづくみに声を届けます。



わたしたち社会福祉士は、「社会福祉士の倫理綱領」を軸に活動しています。

倫理綱領は、専門職として大切にしている価値観と基本姿勢を示したものです。

上記の文章も、その理念をもとに作成しています。

全文は、日本社会福祉士会のウェブサイトでご覧いただけます。

※サイトを閲覧するには右の二次元コードを読み取ってください。.....>



本パンフレットは、近畿2府4県の社会福祉士会で構成する、近畿ブロック社会福祉士会が発行しています。社会福祉士会への入会をご検討の方は、職場、またはお住まいがある府県の会事務局にお問合せください。

(公社) 滋賀県社会福祉士会

ホームページ

滋賀県草津市笠山7丁目8-138
滋賀県立長寿社会福祉センター内
tel:077-561-3811 fax:077-561-3835



(一社) 奈良県社会福祉士会

ホームページ

奈良県橿原市大久保町320-11
奈良県社会福祉総合センター5階
tel:0744-48-0722 fax:0744-48-0723



(一社) 京都社会福祉士会

ホームページ

京都府京都市中京区竹屋町通烏丸東入る
清水町375 ハートピア京都7階
tel:075-585-5430 fax:075-585-5431



(一社) 和歌山県社会福祉士会

ホームページ

和歌山県和歌山市手平2-1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛6階
tel:073-499-4529 fax:073-499-4529



(公社) 大阪社会福祉士会

ホームページ

大阪府大阪市中央区谷町7-4-15
大阪府社会福祉会館1階
tel:06-4304-2772 fax:06-4304-2773



(一社) 兵庫県社会福祉士会

ホームページ

兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1
兵庫県福祉センター3階
tel:078-265-1330 fax:078-265-1340



「ひとりの困りごと」から「社会のしくみの向上」まで

「社会福祉士」という 専門職がいます

社会福祉士は 社会に必要とされ生まれた国家資格

社会福祉士は、福祉ニーズの高まりや少子高齢化など、社会の変化の中で生まれた専門職です。1987年に「社会福祉士及び介護福祉士法」が制定され、専門知識や技術、倫理に基づいた人と社会を支える国家資格となりました。

社会福祉士は、暮らしや社会のしくみを学び、さまざまな場面で支援や提言を行っています。この冊子では、社会福祉士の役割や、社会との関わりを紹介します。



『社会福祉士の専門性』を支える背景

国家試験は、人と社会に関わる19科目



社会福祉士の専門性は、現場経験だけでなく、人や社会のしくみを体系的に学ぶことで培われています。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① 医学概論 | ⑫ 社会福祉調査の基礎 |
| ② 心理学と心理的支援 | ⑬ 高齢者福祉 |
| ③ 社会学と社会システム | ⑭ 児童・家庭福祉 |
| ④ 社会福祉の原理と政策 | ⑮ 貧困に対する支援 |
| ⑤ 社会保障 | ⑯ 保健医療と福祉 |
| ⑥ 権利擁護を支える法制度 | ⑰ ソーシャルワークの基盤と専門職 |
| ⑦ 地域福祉と包括的支援体制 | ⑱ ソーシャルワークの理論と方法 |
| ⑧ 障害者福祉 | |
| ⑨ 刑事司法と福祉 | |
| ⑩ ソーシャルワークの基盤と専門職 | |
| ⑪ ソーシャルワークの理論と方法 | |



職能団体で、専門性をアップデート

社会福祉士は、資格を取得して終わりではありません。現場での実践に加え、職能団体である「社会福祉士会」の研修を通じて、制度や支援の考え方を学び続け、専門性を高めていきます。



【専門課程】

基礎課程を修了した会員が、自ら計画を立て受講する継続的な学びの課程

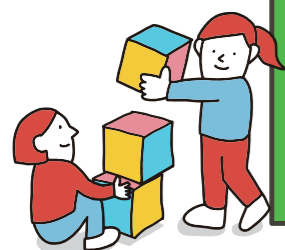
「共通研修」と「分野研修」を軸に、スーパービジョンや成年後見人養成講座など、実践を支える多様な研修が用意されています。

【基礎課程】(3年間)

入会後の新人社会福祉士などが、実務に必要な価値・知識・技術を身につけるための研修です。



基礎研修の様子(和歌山)



社会福祉士は、専門的な知識と倫理に基づき一人ひとりの権利を守る、「国家資格を持ったソーシャルワーカー」です。ソーシャルワーカーとは、生活での困りごとを抱える人に寄り添い、相談や関係機関との調整を行う支援職です。福祉・介護・医療・教育・司法など、さまざまな分野で活動しています。

目の前の「ひとり」と向き合い 権利を守る、社会福祉士。

\\ ちょっと紹介 //

《社会福祉士の役割》

例えば

- 入退院のとき、生活や病気の不安を抱える人の相談を受ける
- 介護が必要な人や家族と一緒に、必要なサービスを考える
- 障害のある人の生活や就労での困りごとを聞き、支援制度を探す
- 保護者や教員と連携し、子どもに合った支援を考える
- 司法手続きが必要な人に対し、生活や福祉の相談、関係機関との調整を行う などなど



『社会福祉士の専門性』が地域で活かされています

地域と関わり、活動する社会福祉士会

社会福祉士会では、地域に向けた研修、相談会、広報活動、支援協力など、専門性を活かしたさまざまな活動を行なっています。

例えばこんな活動をしています

安全なまちづくり

検察庁の社会福祉アドバイザーや地域生活定着支援センター相談員などが、司法と福祉の連携のもと再犯防止と更生支援に取り組んでいます。

さらに関係団体との連携を強化し、安全・安心なまちづくりに寄与しています。



京都地検からの感謝状(京都)

災害に備えて

防災訓練に社会福祉士が参加し、避難者宅の訪問シミュレーションを行ったり、防災グッズの紹介など、多くの活動を行っています。

また会で開発した「防災対応力向上シート」を使い個別避難計画の重要性を伝えています。



防災活動についての啓発(兵庫)

広報・啓発活動

人生の中で、社会福祉士と関わる可能性ある場面が分かるすごろくを作成したり、「県民のための成年後見セミナー」では寸劇での事例紹介も。

また毎年開催する「ソーシャルワーカーデー」では、まちかど相談会なども開催しています。



人生すごろくの作成(大阪)



奈良県地域生活定着支援センターのメンバー(奈良)



成年後見セミナーでの寸劇企画(滋賀)



個人の問題に見える「困りごと」。実は地域や社会に深く結びついています。社会福祉士は、住民や関係機関、専門職などさまざまな立場の人と協働しながら、人と人が出会い、支え合える場や関係を育て、誰もが安心して暮らせる地域のしくみをつくり、支えていく役割も担っています。



\\ちょっと紹介\\

《社会福祉士の役割》

例えば

- 子ども食堂の立ち上げ・運営に関わり、交流の場を支える
- 介護を担う人が悩みや情報を共有できる場をつくる
- 学校や地域と連携し、子ども・若者の居場所をつくる
- 誰でも相談しやすく、支援につながる入口を地域につくる
- 住民や支援者向けに、福祉や支援の研修を行う などなど



互いに支え合っしくみを「地域」でつくり、育てていく。

『社会福祉士の専門性』を社会に広げています

社会にはたらきかける社会福祉士会

日本社会福祉士会を中心に、現場での実践から得た気づきをもとに、
声明や提言などを通し、社会にはたらきかけています。

例えばこんな
活動を
しています

調査・研究事業

社会福祉士学会での発表や
研究誌への論文投稿を促し、
社会福祉士の実践研究力の
向上を図っています。

また国などから助成・補助・委
託を受けて調査研究を実施し、
制度・サービスの新設・改善に
寄与しています。

声明や提言

社会の不平等や制度の課題
に対して、生活と人権の視点
から意見や改善の方向性を
示す声明を発信しています。

また毎年、国への提案として
関係省庁に対し、制度の課題
をふまえた予算・制度改善の
要望を行っています。

多文化ソーシャルワーク

多様な文化的背景を持つ人々
への支援のあり方について調
査・研究に取り組んでいます。

外国にルーツのある人たちが
置かれている状況や生活上の
課題を明らかにし、より包括的
な支援のしくみづくりに貢献
することを目指しています。



被災地での支援活動



自治体の要請による災害時の訪問活動



日本社会福祉士会全国大会での、実践事例や研究成果に関する発表



「社会」にはたらきかけ、
声を届け、未来を支える。

個人や地域での困りごとの背景には、
制度や社会のしくみに課題があることも
少なくありません。
社会福祉士は
現場で見えてきた課題をもとに、
制度の改善や新たなしくみづくりに向け
社会にはたらきかける役割もあります。
暮らしと社会全体をつなぐ視点を持ち、
誰もが生きやすい社会をめざします。

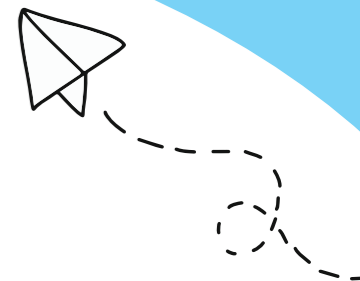


\\ ちょっと紹介 //

《社会福祉士の役割》

例えば

- 地域の実態をふまえ、制度やしくみの見直しに関わる
- 行政との協議や審議会・委員会などに参画する
- 制度改善や法改正に向けた提言を行う
- 調査や研究を通して、課題を社会に発信する
- 権利侵害や不平等の是正に向けた取り組みを進める などなど



社会の「求め」に専門性と倫理で応える

社会福祉士は

社会の人々とともに、

すべての人の尊厳と平等を前提に、

不平等を是正し、社会正義の

増進をしていく専門職です

人権、多様性、平和を大切にし、

社会の変化や生活の実態に向き合い、

人と社会、制度と生活をつなぎ、

誰もがつながりの中で

生きられる社会をめざします。

そのために

専門的な知識と倫理に基づいて、

一人ひとりの人生に向き合い、

地域や組織にはたらきかけ、

国の制度やしづくみに声を届けます。



わたしたち社会福祉士は、「社会福祉士の倫理綱領」を軸に活動しています。

倫理綱領は、専門職として大切にしている価値観と基本姿勢を示したものです。

上記の文章も、その理念をもとに作成しています。

全文は、日本社会福祉士会のウェブサイトでご覧いただけます。

※サイトを閲覧するには右の二次元コードを読み取ってください。.....>



本パンフレットは、近畿2府4県の社会福祉士会で構成する、近畿ブロック社会福祉士会が発行しています。社会福祉士会への入会をご検討の方は、職場、またはお住まいがある府県の会事務局にお問い合わせください。

(公社) 滋賀県社会福祉士会

ホームページ

滋賀県草津市笠山7丁目8-138
滋賀県立長寿社会福祉センター内
tel:077-561-3811 fax:077-561-3835



(一社) 奈良県社会福祉士会

ホームページ

奈良県橿原市大久保町320-11
奈良県社会福祉総合センター5階
tel:0744-48-0722 fax:0744-48-0723



(一社) 京都社会福祉士会

ホームページ

京都府京都市中京区竹屋町通烏丸東入る
清水町375 ハートピア京都7階
tel:075-585-5430 fax:075-585-5431



(一社) 和歌山県社会福祉士会

ホームページ

和歌山県和歌山市手平2-1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛6階
tel:073-499-4529 fax:073-499-4529



(公社) 大阪社会福祉士会

ホームページ

大阪府大阪市中央区谷町7-4-15
大阪府社会福祉会館1階
tel:06-4304-2772 fax:06-4304-2773



(一社) 兵庫県社会福祉士会

ホームページ

兵庫県神戸市中央区坂口通2-1-1
兵庫県福祉センター3階
tel:078-265-1330 fax:078-265-1340

